

### 3-10 茨城県沖の地震（1991年8月6日・M5.9）

#### The Earthquake off the East Coast of Ibaraki Prefecture (August 6, 1991・M5.9)

気象庁地震予知情報課

Earthquake Prediction Information Division  
Japan Meteorological Agency

茨城県沖（銚子沖）で、1991年8月6日23時49分頃、M5.9の地震（深さ43km）が発生、最大震度4（銚子）を観測した（第1図）。

この地震のメカニズム解は、西北西—東南東圧縮の逆断層タイプであった（第2図）。

これには、余震活動がなく、また、前震も認められていない。

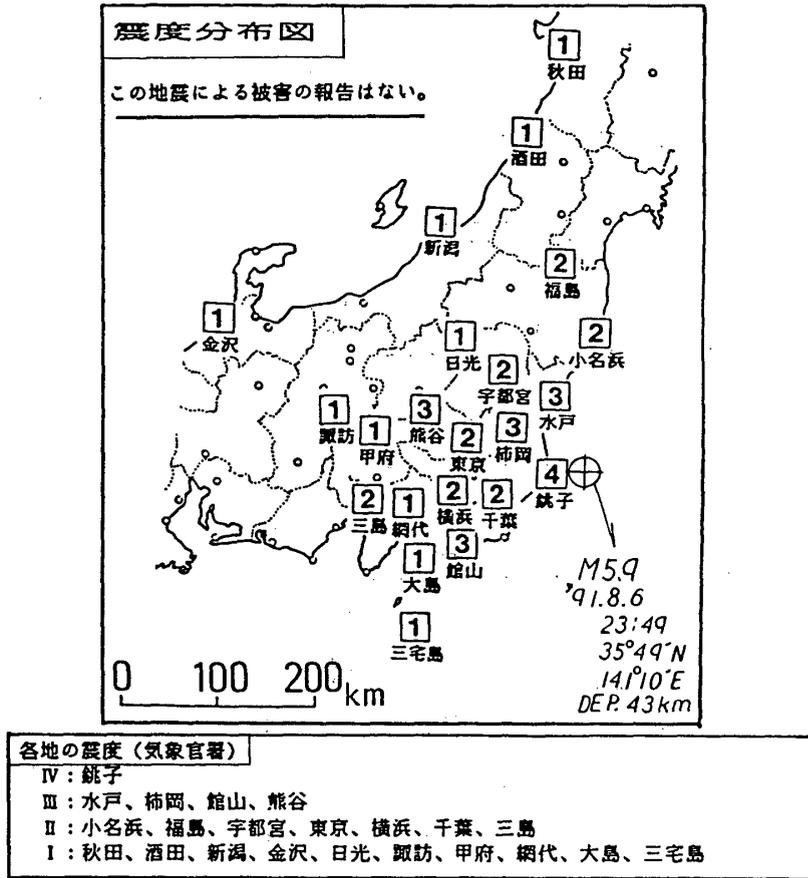
この海域では、1926年以降これまでに、M5.0以上の地震が、今回を含め15個発生している（第3図）。しかし、最近は10年間に1個程度と発生の頻度は低下していた。Mの最大は、1930年5月1日のM6.6である。

なお、今回の地震による被害報告はない。

注：1991年8月1日からの資料は暫定。震源決定等には、気象庁のほか、東京大学・名古屋大学・防災科学技術研究所のデータも使用。

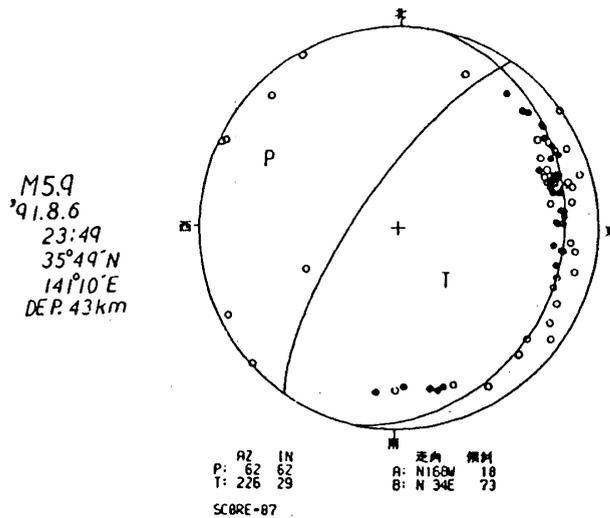
最終リストによる今回の地震の震源要素は、8月6日23時49分31.8秒、 $35^{\circ} 48.9' N \cdot 141^{\circ} 09.6' E$ 、M5.9、深さ42.5km。

茨城県沖の地震・1991.8 6 M5.9



第1図 茨城県の地震の震度分布 (1991年8月6日・M5.9)

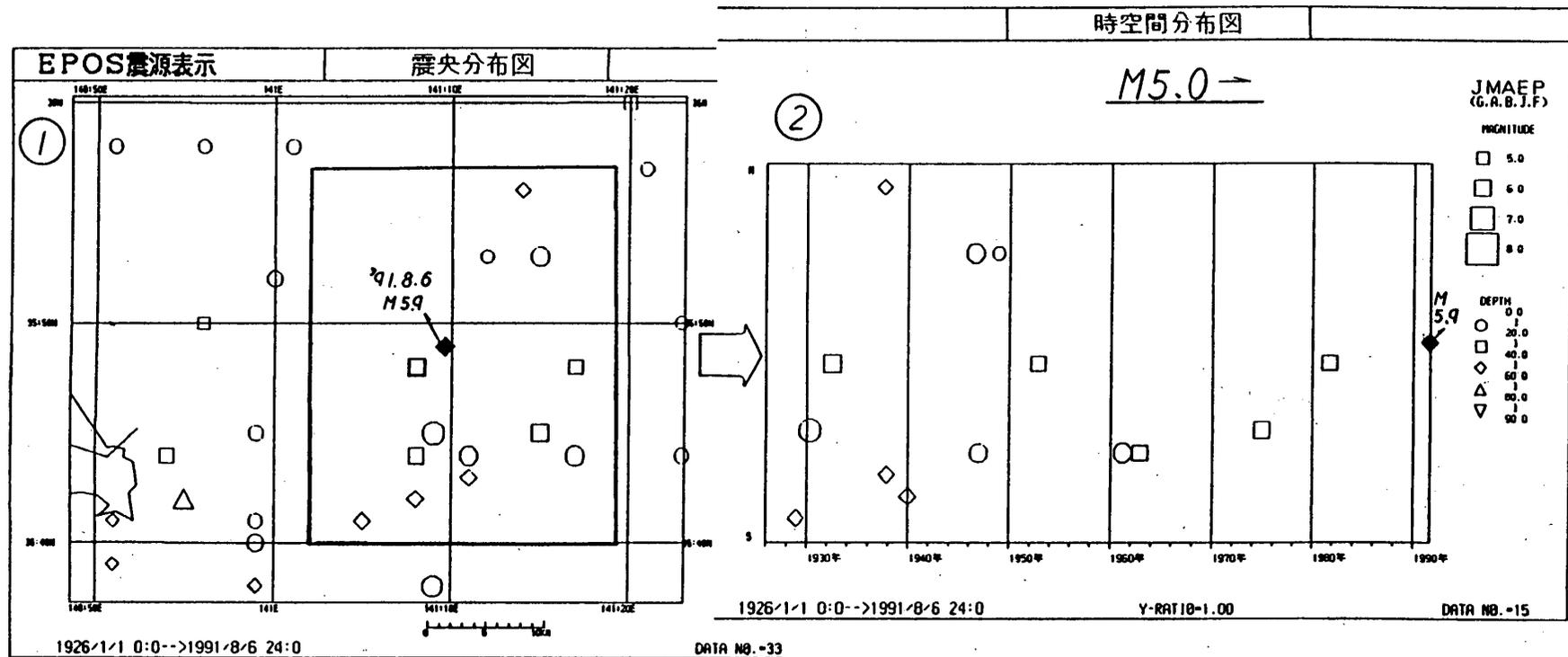
Fig. 1 Distribution of seismic intensities for the earthquake off the east coast of Ibaraki Prefecture (August 6, 1991・M5.9).



第2図 地震のメカニズム解 (上半球投影)

●: 押し, ○: 引き

Fig. 2 Focal mechanism solutions (Projected on the upper hemisphere).  
 ●: up, ○: down.



第3図 茨城県沖の地震活動 (1926年1月1日～1991年8月6日・M5.0以上)

①：震央分布，②：時空間分布

Fig. 3 Seismic activity off the east coast of Ibaraki Pref (Jan. 1, 1926 – Aug. 6, 1991・M ≥ 5.0).

①：Epicentral distribution, ②：Space-time plot.